

令和 6 年度決算

財務書類

(統一的な基準による地方公会計)



若桜町

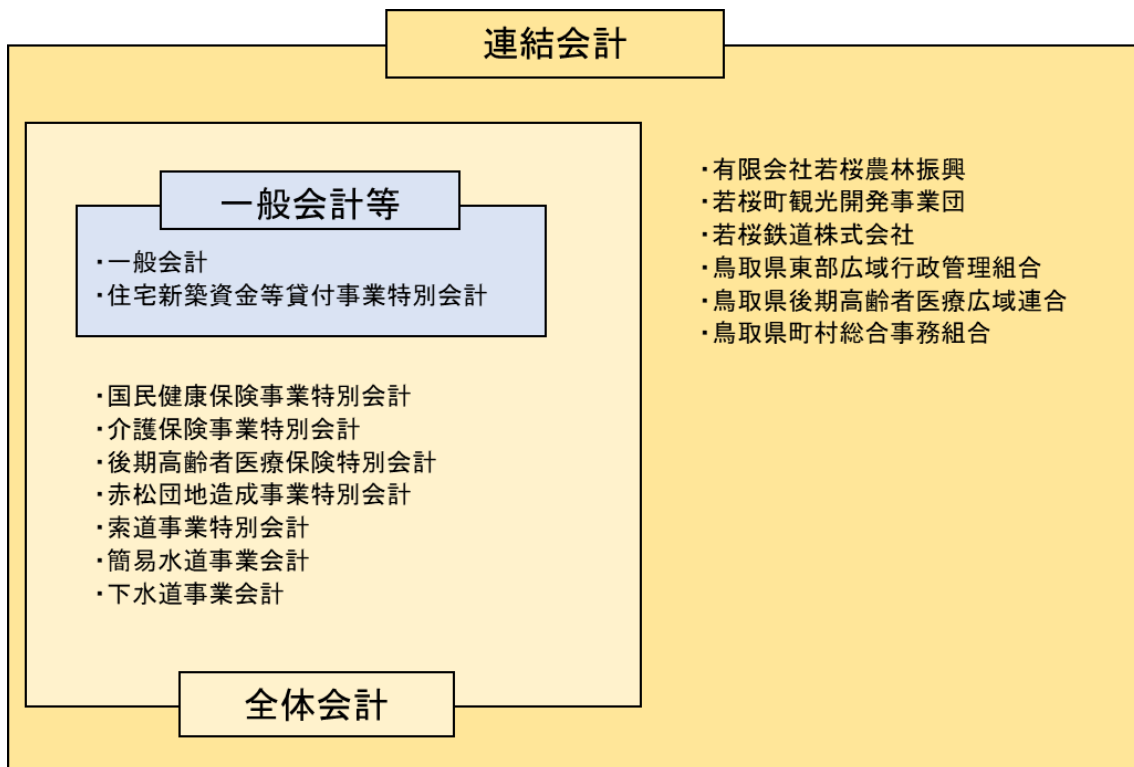
目次

1. 財務書類の作成範囲及び作成基準について	P 1
2. 財務四表について	
①貸借対照表	P 2 - P 3
②行政コスト計算書	P 4 - P 5
③純資産変動計算書	P 6 - P 7
④資金収支計算書	P 8 - P 9
⑤経年比較	P 10 - P 13
3. 財務分析について	
①資産形成度	P 14 - P 16
②世代間公平性	P 17 - P 18
③持続可能性	P 19 - P 20
④効率性	P 21
⑤自律性	P 22
4. 勘定科目解説	P 23 - P 30

1. 財務書類の作成範囲及び作成基準について

○財務書類の作成範囲

令和6年度における財務書類は、「一般会計等」と公営事業会計などの特別会計や公営企業会計を合わせた「全体会計」、若桜町が関係する関連団体を含めた「連結会計」の3つの区分で作成します。



※1 一部事務組合・広域連合は全て比例連結の対象としています。

※2 第三セクター等については若桜町の出資(出損を含む。)比率が50%超の団体及び役員の派遣, 財政支援等の実態から, 団体の業務運営に実質的に主導的な立場を確保していると認められる団体について全部連結の対象としています。

○作成基準

作成基準日については令和7年3月31日です。

出納整理期間(令和7年4月1日から令和7年5月31日まで)の入出金は作成基準日まで完了したものととして処理をしています。

2. 財務四表について

①貸借対照表

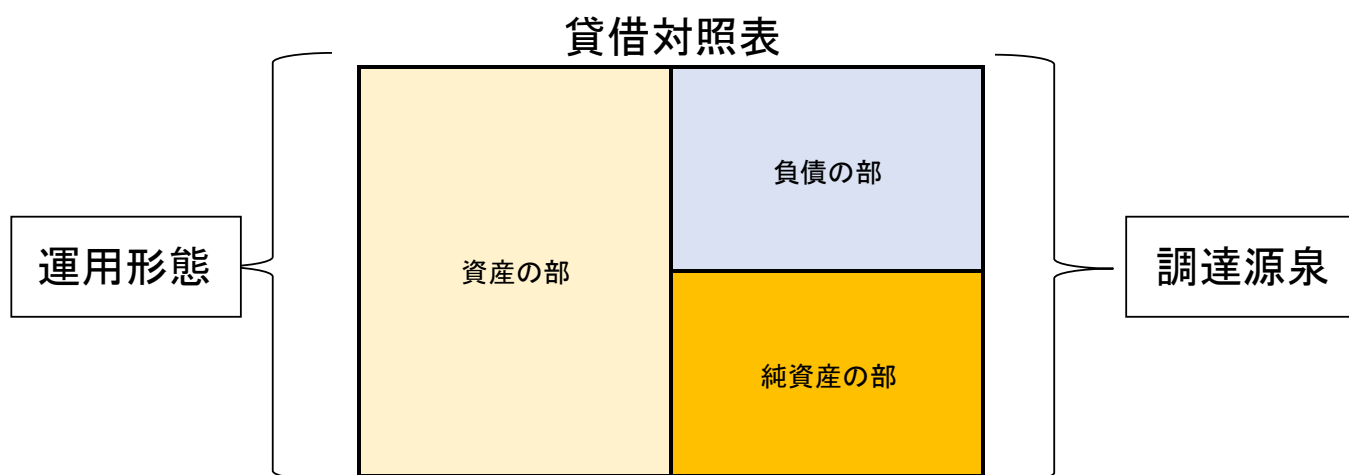
○貸借対照表(BS:Balance Sheet)とは

貸借対照表とは年度末時点で若桜町が所有する「資産」・「負債」・「純資産」の残高を示し、若桜町の財政状態を表しています。

資産の部は、資金や金融資産と将来の世代に引き継ぐ社会資本の金額を示しています。また、資本の運用形態を表しています。

負債の部は、将来世代が負担しなければならない金額を示しています。純資産の部は、これまでの世代が負担した金額を示しています。また、負債の部と純資産の部は資本の調達源泉を表しています。

若桜町(一般会計等)においては、令和6年度時点で資産額が164.0億円、負債額が46.7億円、資産のうち約28.5%が将来世代への負担で形成されています。純資産額は117.2億円、資産のうち約71.5%が現役世代の負担で形成されています。



○令和6年度貸借対照表(一般会計等)

【様式第1号】

貸借対照表

(令和7年3月31日現在)

自治体名:若桜町

会計:一般会計等

(単位:円)

科目	金額	科目	金額
【資産の部】		【負債の部】	
固定資産	14,975,709,448	固定負債	4,140,791,789
有形固定資産	13,525,077,566	地方債	3,716,580,411
事業用資産	4,688,009,384	長期未払金	-
土地	1,349,076,746	退職手当引当金	421,006,968
立木竹	131,848,680	損失補償等引当金	-
建物	10,907,414,254	その他	3,204,410
建物減価償却累計額	-7,923,822,140	流動負債	533,868,015
工作物	647,096,891	1年内償還予定地方債	469,209,532
工作物減価償却累計額	-444,882,347	未払金	-
船舶	-	未払費用	-
船舶減価償却累計額	-	前受金	-
浮標等	-	前受収益	-
浮標等減価償却累計額	-	賞与等引当金	50,209,999
航空機	-	預り金	11,866,564
航空機減価償却累計額	-	その他	2,581,920
その他	-	負債合計	4,674,659,804
その他減価償却累計額	-	【純資産の部】	
建設仮勘定	21,277,300	固定資産等形成分	16,045,488,869
インフラ資産	8,628,324,829	余剰分(不足分)	-4,320,995,489
土地	298,126,387		
建物	106,843,773		
建物減価償却累計額	-89,972,554		
工作物	22,474,371,977		
工作物減価償却累計額	-14,678,785,096		
その他	1,830,624,796		
その他減価償却累計額	-1,367,767,934		
建設仮勘定	54,883,480		
物品	1,619,344,526		
物品減価償却累計額	-1,410,601,173		
無形固定資産	168,171,432		
ソフトウェア	168,171,432		
その他	-		
投資その他の資産	1,282,460,450		
投資及び出資金	176,659,000		
有価証券	33,550,000		
出資金	116,851,000		
その他	26,258,000		
投資損失引当金	-14,136,525		
長期延滞債権	109,006,588		
長期貸付金	2,120,000		
基金	1,009,011,360		
減債基金	-		
その他	1,009,011,360		
その他	-		
徴収不能引当金	-199,973		
流動資産	1,423,443,736		
現金預金	352,392,644		
未収金	1,332,233		
短期貸付金	580,000		
基金	1,069,199,421		
財政調整基金	933,268,421		
減債基金	135,931,000		
棚卸資産	-		
その他	-		
徴収不能引当金	-60,562		
資産合計	16,399,153,184	純資産合計	11,724,493,380
		負債及び純資産合計	16,399,153,184

②行政コスト計算書

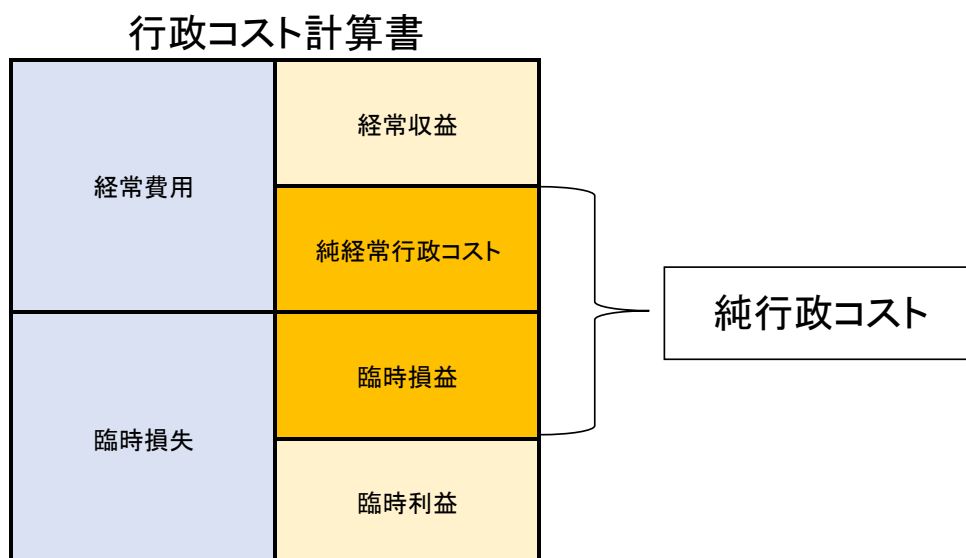
○行政コスト計算書(PL:Profit and Loss statement)とは

行政コスト計算書とは1年間の行政活動で、福祉サービスや職員の人件費にかかる経費など資産形成に繋がらない行政サービスに費やしたコストと公民館等の使用料や手数料等の収益を示すものです。「経常費用」・「経常収益」・「臨時損失」・「臨時利益」の区分で表示されます。

「経常費用」・「経常収益」は、毎会計年度経常的に発生する費用及び収益を表します。「経常費用」・「経常収益」の差額が「純経常行政コスト」として表示されます。

「臨時損失」・「臨時利益」は、費用・収益の定義に該当するもののうち、臨時的に発生する費用・収益を表します。主に資産除売却損益が該当します。上記、「純経常行政コスト」に「臨時損失」・「臨時利益」を加減算したものが「純行政コスト」として表示されます。

若桜町(一般会計等)においては、令和6年度の純経常行政コストは40.0億円であり、自治体を1年間運営する経常的なコストを表しております。また、臨時損失・利益を含めた、1年間の純粋なコストである純行政コストは40.5億円となっております。



○令和6年度行政コスト計算書(一般会計等)

【様式第2号】

行政コスト計算書

自 令和6年4月1日
至 令和7年3月31日

自治体名:若桜町
会計:一般会計等

(単位:円)

科目	金額
経常費用	4,083,021,733
業務費用	2,840,438,989
人件費	846,350,342
職員給与費	598,405,169
賞与等引当金繰入額	50,209,999
退職手当引当金繰入額	-
その他	197,735,174
物件費等	1,957,855,164
物件費	1,008,012,718
維持補修費	139,941,733
減価償却費	809,900,713
その他	-
その他の業務費用	36,233,483
支払利息	11,153,560
徴収不能引当金繰入額	101,651
その他	24,978,272
移転費用	1,242,582,744
補助金等	853,508,435
社会保障給付	232,012,386
他会計への繰出金	150,443,833
その他	6,618,090
経常収益	86,608,744
使用料及び手数料	33,402,042
その他	53,206,702
純経常行政コスト	3,996,412,989
臨時損失	54,758,145
災害復旧事業費	47,033,516
資産除売却損	7,593,040
投資損失引当金繰入額	-
損失補償等引当金繰入額	-
その他	131,589
臨時利益	3,858,651
資産売却益	3,858,651
その他	-
純行政コスト	4,047,312,483

③純資産変動計算書

○純資産変動計算書(NW:Net Worth statement)とは

貸借対照表のうち「純資産」の部に計上されている数値が1年間でどのように変動(増減)したかを示すものです。「本年度差額」と「固定資産等の変動(内部変動)」、「その他」の区分で表示されます。

「本年度差額」は「純行政コスト」と「財源」により構成されます。「純行政コスト」は前述の行政コスト計算書の数値と一致します。「財源」は地方税、地方交付税等の「税収等」と国や県からの補助金である「国県等補助金」で構成されます。

「固定資産等の変動(内部変動)」は、「有形固定資産等の増加」、「有形固定資産等の減少」、「貸付金・基金等の増加」及び「貸付金・基金等の減少」に分類され、その内訳については、固定資産形成成分と余剰分(不足分)について、正負が必ず逆になります。

「有形固定資産等の増加」は、有形固定資産及び無形固定資産の形成による保有資産の増加額または有形固定資産及び無形固定資産の形成のために支出(または支出が確定)した金額を表示します。

「有形固定資産等の減少」は、有形固定資産及び無形固定資産の減価償却費相当額及び除売却による減少額または有形固定資産及び無形固定資産の売却収入(元本分)、除却相当額及び自己金融効果を伴う減価償却費相当額を表示します。

「貸付金・基金等の増加」は、貸付金・基金等の形成による保有資産の増加額または新たな貸付金・基金等のために支出した金額を表示します。

「貸付金・基金等の減少」は、貸付金の償還及び基金の取崩等による減少額または貸付金の償還収入及び基金の取崩収入相当額等を表示します。

「その他」は「資産評価差額」、「無償所管換等」、「その他」に分類されます。

「資産評価差額」は、その他有価証券の評価差額金を表示します。

「無償所管換等」は、固定資産の寄附入、寄附出、調査判明等の増減額を表示します。

「その他」は上記以外の、固定資産形成成分と余剰分(不足分)の増減額等を表示します。

若桜町(一般会計等)においては、純行政コストから財源を差引いた数字である令和6年度の本年度差額が▲5.1億円であり、税収等や国県補助金の財源で1年間のコストを賄いきれなかったことを表しております。また、固定資産の寄附等による無償所管換等を加えた本年度純資産変動額は▲0.9億円であり、純資産額が前年度に比べ減少していることを表しております。

○令和6年度純資産変動計算書(一般会計等)

【様式第3号】

純資産変動計算書

自 令和6年4月1日
至 令和7年3月31日

自治体名:若桜町
会計:一般会計等

(単位:円)

科目	合計	固定資産等形成分	
		固定資産等形成分	余剰分(不足分)
前年度末純資産残高	11,814,277,298	16,232,862,089	-4,418,584,791
純行政コスト(△)	-4,047,312,483		-4,047,312,483
財源	3,541,195,939		3,541,195,939
税収等	2,766,248,917		2,766,248,917
国県等補助金	774,947,022		774,947,022
本年度差額	-506,116,544		-506,116,544
固定資産等の変動(内部変動)		-603,705,846	603,705,846
有形固定資産等の増加		364,435,722	-364,435,722
有形固定資産等の減少		-814,329,679	814,329,679
貸付金・基金等の増加		180,747,585	-180,747,585
貸付金・基金等の減少		-334,559,474	334,559,474
資産評価差額	-	-	-
無償所管換等	415,839,671	415,839,671	-
その他	492,955	492,955	-
本年度純資産変動額	-89,783,918	-187,373,220	97,589,302
本年度末純資産残高	11,724,493,380	16,045,488,869	-4,320,995,489

④資金収支計算書

○資金収支計算書(CF:Cash Flow statement)とは

資金収支計算書とは1年間の資金の流れを示すもので、性質に区分して、収入と支出を示し、どのような活動に資金が使われたかを示します。「業務活動収支」、「投資活動収支」、「財務活動収支」の区分で表示されます。

「業務活動収支」とは、税金や使用料の収入や人件費、物件費等の支出等の投資活動・財務活動以外の現金の収入及び支出を表します。

「投資活動収支」とは、固定資産の取得、基金の積み立てによる支出や固定資産の売却、基金の取崩による収入等の投資的な活動における現金の収入及び支出を表します。

「財務活動収支」とは、地方債の借り入れによる収入や地方債の償還による支出等の資金の調達及び返済による財務的な活動における現金の収入及び支出を表します。

若桜町(一般会計等)においては、令和6年度の業務活動収支が2.0億円、投資活動収支が▲1.1億円、財務活動収支が▲0.6億円であり、業務活動の黒字分で投資活動と財務活動の赤字分を補填していることが分かります。

資金収支計算書

業務活動収支
投資活動収支
財務活動収支

○令和6年度資金収支計算表(一般会計等)

【様式第4号】

資金収支計算書

自 令和6年4月1日
至 令和7年3月31日

自治体名:若桜町
会計:一般会計等

(単位:円)

科目	金額
【業務活動収支】	
業務支出	3,271,916,238
業務費用支出	2,029,333,494
人件費支出	841,322,325
物件費等支出	1,152,191,651
支払利息支出	11,153,560
その他の支出	24,665,958
移転費用支出	1,242,582,744
補助金等支出	853,508,435
社会保障給付支出	232,012,386
他会計への繰出支出	150,443,833
その他の支出	6,618,090
業務収入	3,521,291,777
税込等収入	2,766,095,014
国県等補助金収入	682,050,040
使用料及び手数料収入	33,253,242
その他の収入	39,893,481
臨時支出	47,033,516
災害復旧事業費支出	47,033,516
その他の支出	-
臨時収入	-
業務活動収支	202,342,023
【投資活動収支】	
投資活動支出	540,896,280
公共施設等整備費支出	360,983,922
基金積立金支出	153,174,358
投資及び出資金支出	26,258,000
貸付金支出	480,000
その他の支出	-
投資活動収入	431,767,479
国県等補助金収入	92,896,982
基金取崩収入	333,031,020
貸付金元金回収収入	907,700
資産売却収入	4,931,777
その他の収入	-
投資活動収支	-109,128,801
【財務活動収支】	
財務活動支出	445,762,052
地方債償還支出	440,411,456
その他の支出	5,350,596
財務活動収入	381,154,000
地方債発行収入	381,154,000
その他の収入	-
財務活動収支	-64,608,052
本年度資金収支額	28,605,170
前年度末資金残高	311,920,910
本年度末資金残高	340,526,080
前年度末歳計外現金残高	12,925,645
本年度歳計外現金増減額	-1,059,081
本年度末歳計外現金残高	11,866,564
本年度末現金預金残高	352,392,644

⑤経年比較

財務諸表(経年比較)

自治体名:若桜町
貸借対照表(BS)

会計:一般会計等
(単位:円)

科目	令和6年度	前年比		令和5年度	令和4年度
		増減額	増減率		
【資産の部】					
固定資産	14,975,709,448	121,363,784	0.8%	14,854,345,664	15,296,371,081
有形固定資産	13,525,077,566	-180,150,822	-1.3%	13,705,228,388	14,081,994,278
事業用資産	4,688,009,384	256,369,461	5.8%	4,431,639,923	4,613,495,368
土地	1,349,076,746	87,747,919	7.0%	1,261,328,827	1,260,125,179
立木竹	131,848,680	-	0.0%	131,848,680	131,848,680
建物	10,907,414,254	697,376,801	6.8%	10,210,037,453	10,200,245,253
建物減価償却累計額	-7,923,822,140	-562,386,310	-7.6%	-7,361,435,830	-7,144,837,375
工作物	647,096,891	46,230,465	7.7%	600,866,426	519,122,126
工作物減価償却累計額	-444,882,347	-24,479,414	-5.8%	-420,402,933	-398,406,995
建設仮勘定	21,277,300	11,880,000	126.4%	9,397,300	45,398,500
インフラ資産	8,628,324,829	-379,432,107	-4.2%	9,007,756,936	9,343,203,899
土地	298,126,387	1,466,980	0.5%	296,659,407	293,760,037
建物	106,843,773	-	0.0%	106,843,773	106,843,773
建物減価償却累計額	-89,972,554	-1,978,354	-2.2%	-87,994,200	-85,907,424
工作物	22,474,371,977	84,003,700	0.4%	22,390,368,277	22,263,300,831
工作物減価償却累計額	-14,678,785,096	-429,682,952	-3.0%	-14,249,102,144	-13,821,292,925
建設仮勘定	54,883,480	-4,108,700	-7.0%	58,992,180	56,021,680
物品	1,619,344,526	13,880,407	0.9%	1,605,464,119	1,473,351,961
物品減価償却累計額	-1,410,601,173	-70,968,583	-5.3%	-1,339,632,590	-1,348,056,959
無形固定資産	168,171,432	146,096,536	661.8%	22,074,896	29,288,320
ソフトウェア	168,171,432	146,096,536	661.8%	22,074,896	29,288,320
その他	-	-	0.0%	-	-
投資その他の資産	1,282,460,450	155,418,070	13.8%	1,127,042,380	1,185,088,483
投資及び出資金	176,659,000	26,126,411	17.4%	150,532,589	150,730,385
有価証券	33,550,000	-	0.0%	33,550,000	33,579,385
出資金	116,851,000	-131,589	-0.1%	116,982,589	117,151,000
その他	26,258,000	26,258,000	-	-	-
投資損失引当金	-14,136,525	-	0.0%	-14,136,525	-11,136,525
長期延滞債権	109,006,588	277,466	0.3%	108,729,122	108,658,486
長期貸付金	2,120,000	-100,000	-4.5%	2,220,000	2,994,000
基金	1,009,011,360	129,158,338	14.7%	879,853,022	933,985,806
減債基金	-	-	0.0%	-	-
その他	1,009,011,360	129,158,338	14.7%	879,853,022	933,985,806
その他	-	-	0.0%	-	-
徴収不能引当金	-199,973	-44,145	-28.3%	-155,828	-143,669
流動資産	1,423,443,736	-281,614,494	-16.5%	1,705,058,230	1,760,659,313
現金預金	352,392,644	27,546,089	8.5%	324,846,555	314,147,610
未収金	1,332,233	-456,326	-25.5%	1,788,559	1,356,135
短期貸付金	580,000	-104,000	-15.2%	684,000	810,000
基金	1,069,199,421	-308,633,004	-22.4%	1,377,832,425	1,444,388,425
財政調整基金	933,268,421	-308,783,004	-24.9%	1,242,051,425	1,308,757,425
減債基金	135,931,000	150,000	0.1%	135,781,000	135,631,000
棚卸資産	-	-	0.0%	-	-
その他	-	-	0.0%	-	-
徴収不能引当金	-60,562	32,747	35.1%	-93,309	-42,857
資産合計	16,399,153,184	-160,250,710	-1.0%	16,559,403,894	17,057,030,394
【負債の部】					
固定負債	4,140,791,789	-100,780,527	-2.4%	4,241,572,316	4,177,022,976
地方債	3,716,580,411	-88,025,751	-2.3%	3,804,606,162	3,751,005,399
長期未払金	-	-	0.0%	-	-
退職手当引当金	421,006,968	-13,279,476	-3.1%	434,286,444	418,332,451
損失補償等引当金	-	-	0.0%	-	-
その他	3,204,410	524,700	19.6%	2,679,710	7,685,126
流動負債	533,868,015	30,313,735	6.0%	503,554,280	490,918,703
1年内償還予定地方債	469,209,532	28,768,295	6.5%	440,441,237	428,709,979
未払金	-	-	0.0%	-	-
未払費用	-	-	0.0%	-	-
前受金	-	-	0.0%	-	-
前受収益	-	-	0.0%	-	-
賞与等引当金	50,209,999	5,028,017	11.1%	45,181,982	41,523,864
預り金	11,866,564	-1,059,081	-8.2%	12,925,645	11,104,132
その他	2,581,920	-2,423,496	-48.4%	5,005,416	9,580,728
負債合計	4,674,659,804	-70,466,792	-1.5%	4,745,126,596	4,667,941,679
【純資産の部】					
固定資産等形成分	16,045,488,869	-187,373,220	-1.2%	16,232,862,089	16,741,569,506
剰余分(不足分)	-4,320,995,489	97,589,302	2.2%	-4,418,584,791	-4,352,480,791
純資産合計	11,724,493,380	-89,783,918	-0.8%	11,814,277,298	12,389,088,715
負債及び純資産合計	16,399,153,184	-160,250,710	-1.0%	16,559,403,894	17,057,030,394

財務諸表(経年比較)

自治体名: 若桜町
行政コスト計算書(PL)

会計: 一般会計等
(単位: 円)

科目	令和6年度	前年比		令和5年度	令和4年度
		増減額	増減率		
経常費用	4,083,021,733	207,599,157	5.4%	3,875,422,576	3,570,633,974
業務費用	2,840,438,989	354,818,491	14.3%	2,485,620,498	2,332,064,741
人件費	846,350,342	65,669,597	8.4%	780,680,745	740,016,132
職員給与費	598,405,169	55,049,383	10.1%	543,355,786	537,568,718
賞与等引当金繰入額	50,209,999	5,028,017	11.1%	45,181,982	41,523,864
退職手当引当金繰入額	-	-15,953,993	-100.0%	15,953,993	-
その他	197,735,174	21,546,190	12.2%	176,188,984	160,923,550
物件費等	1,957,855,164	304,474,778	18.4%	1,653,380,386	1,559,727,178
物件費	1,008,012,718	221,559,022	28.2%	786,453,696	713,200,354
物件費	323,513,140	29,747,087	10.1%	293,766,053	258,013,731
業務費	-	-	0.0%	-	-
委託費	684,499,578	191,811,935	38.9%	492,687,643	455,186,623
その他の経費	-	-	0.0%	-	-
維持補修費	139,941,733	27,413,545	24.4%	112,528,188	102,889,258
減価償却費	809,900,713	55,502,211	7.4%	754,398,502	743,637,566
その他	-	-	0.0%	-	-
その他の業務費用	36,233,483	-15,325,884	-29.7%	51,559,367	32,321,431
支払利息	11,153,560	2,217,453	24.8%	8,936,107	9,624,743
地方債(利払分)	11,133,622	2,197,986	24.6%	8,935,636	9,624,337
借入金支払利息	19,938	19,467	4133.1%	471	406
徴収不能引当金繰入額	101,651	-36,706	-26.5%	138,357	46,881
その他	24,978,272	-17,506,631	-41.2%	42,484,903	22,649,807
移転費用	1,242,582,744	-147,219,334	-10.6%	1,389,802,078	1,238,569,233
補助金等	853,508,435	229,430,129	36.8%	624,078,306	629,730,365
社会保障給付	232,012,386	-9,962,143	-4.1%	241,974,529	225,229,002
他会計への繰出金	150,443,833	-360,140,808	-70.5%	510,584,641	365,595,431
その他	6,618,090	-6,546,512	-49.7%	13,164,602	18,014,435
経常収益	86,608,744	4,126,838	5.0%	82,481,906	80,218,450
使用料及び手数料	33,402,042	332,795	1.0%	33,069,247	32,559,669
その他	53,206,702	3,794,043	7.7%	49,412,659	47,658,781
純経常行政コスト	3,996,412,989	203,472,319	5.4%	3,792,940,670	3,490,415,524
臨時損失	54,758,145	1,325,644	2.5%	53,432,501	39,255,385
災害復旧事業費	47,033,516	6,872,754	17.1%	40,160,762	24,386,442
資産除売却損	7,593,040	7,593,040	-	-	2
投資損失引当金繰入額	-	-3,000,000	-100.0%	3,000,000	-
損失補償等引当金繰入額	-	-	0.0%	-	-
その他	131,589	-10,140,150	-98.7%	10,271,739	14,868,941
臨時利益	3,858,651	-3,086,238	-44.4%	6,944,889	4,827,709
資産売却益	3,858,651	-3,086,238	-44.4%	6,944,889	3,276,029
その他	-	-	0.0%	-	1,551,680
純行政コスト	4,047,312,483	207,884,201	5.4%	3,839,428,282	3,524,843,200

財務諸表(経年比較)

自治体名: 若桜町
純資産変動計算書(NW)

会計: 一般会計等
(単位: 円)

科目	令和6年度	前年比		令和5年度	令和4年度
		増減額	増減率		
前年度末純資産残高	11,814,277,298	-574,811,417	-4.6%	12,389,088,715	12,645,677,522
純行政コスト(△)	-4,047,312,483	-207,884,201	-5.4%	-3,839,428,282	-3,524,843,200
財源	3,541,195,939	273,330,889	8.4%	3,267,865,050	3,271,667,707
税収等	2,766,248,917	110,986,352	4.2%	2,655,262,565	2,604,001,821
国県等補助金	774,947,022	162,344,537	26.5%	612,602,485	667,665,886
国庫支出金	388,999,914	29,674,516	8.3%	359,325,398	390,228,290
都道府県等支出金	385,947,108	132,670,021	52.4%	253,277,087	277,437,596
本年度差額	-506,116,544	65,446,688	11.5%	-571,563,232	-253,175,493
固定資産等の変動(内部変動)	-	-	0.0%	-	-
(内部変動) 固定資産等形成分	-603,705,846	-98,246,614	-19.4%	-505,459,232	-343,285,095
(内部変動) 余剰分(不足分)	603,705,846	98,246,614	19.4%	505,459,232	343,285,095
有形固定資産等の増加	-	-	0.0%	-	-
固定資産の増加 固定資産等形成分	364,435,722	-9,402,267	-2.5%	373,837,989	318,182,208
固定資産の増加 余剰分(不足分)	-364,435,722	9,402,267	2.5%	-373,837,989	-318,182,208
有形固定資産等の減少	-	-	0.0%	-	-
固定資産の減少 固定資産等形成分	-814,329,679	-59,931,176	-7.9%	-754,398,503	-743,637,568
固定資産の減少 余剰分(不足分)	814,329,679	59,931,176	7.9%	754,398,503	743,637,568
貸付金・基金等の増加	-	-	0.0%	-	-
貸付金・基金の増加 固定資産等形成分	180,747,585	55,342,693	44.1%	125,404,892	111,604,115
貸付金・基金の増加 余剰分(不足分)	-180,747,585	-55,342,693	-44.1%	-125,404,892	-111,604,115
貸付金・基金等の減少	-	-	0.0%	-	-
貸付金・基金の減少 固定資産等形成分	-334,559,474	-84,255,864	-33.7%	-250,303,610	-29,433,850
貸付金・基金の減少 余剰分(不足分)	334,559,474	84,255,864	33.7%	250,303,610	29,433,850
資産評価差額	-	-170,615	-100.0%	170,615	-
無償所管換等	415,839,671	419,258,471	12263.3%	-3,418,800	-3,413,313
その他	492,955	492,955	-	-	-1
その他(固定資産等形成分)	492,955	492,955	-	-	-
その他(余剰分(不足分))	-	-	0.0%	-	-1
本年度純資産変動額	-89,783,918	485,027,499	84.4%	-574,811,417	-256,588,807
本年度末純資産残高	11,724,493,380	-89,783,918	-0.8%	11,814,277,298	12,389,088,715

財務諸表(経年比較)

自治体名:若桜町
資金収支計算書(CF)

会計:一般会計等
(単位:円)

科目	令和6年度	前年比		令和5年度	令和4年度
		増減額	増減率		
【業務活動収支】					
業務支出	3,271,916,238	170,741,156	5.5%	3,101,175,082	2,826,124,167
業務費用支出	2,029,333,494	317,960,490	18.6%	1,711,373,004	1,587,554,934
人件費支出	841,322,325	80,253,691	10.5%	761,068,634	739,309,012
物件費等支出	1,152,191,651	253,209,767	28.2%	898,981,884	816,089,612
物件費等支出	467,692,073	61,397,832	15.1%	406,294,241	360,902,989
経費支出	684,499,578	191,811,935	38.9%	492,687,643	455,186,623
支払利息支出	11,153,560	2,217,453	24.8%	8,936,107	9,624,743
地方債(利払分)支出	11,133,622	2,197,986	24.6%	8,935,636	9,624,337
借入金支払利息支出	19,938	19,467	4133.1%	471	406
その他の支出	24,665,958	-17,720,421	-41.8%	42,386,379	22,531,567
移転費用支出	1,242,582,744	-147,219,334	-10.6%	1,389,802,078	1,238,569,233
補助金等支出	853,508,435	229,430,129	36.8%	624,078,306	629,730,365
社会保障給付支出	232,012,386	-9,962,143	-4.1%	241,974,529	225,229,002
他会計への繰出支出	150,443,833	-360,140,808	-70.5%	510,584,641	365,595,431
その他の支出	6,618,090	-6,546,512	-49.7%	13,164,602	18,014,435
業務収入	3,521,291,777	206,232,529	6.2%	3,315,059,248	3,152,314,434
税金等収入	2,766,095,014	111,432,335	4.2%	2,654,662,679	2,603,685,670
国県等補助金収入	682,050,040	103,854,186	18.0%	578,195,854	473,216,161
使用料及び手数料収入	33,253,242	570,298	1.7%	32,682,944	32,283,649
その他の収入	39,893,481	-9,624,290	-19.4%	49,517,771	43,128,954
臨時支出	47,033,516	-3,230,574	-6.4%	50,264,090	39,255,383
災害復旧事業費支出	47,033,516	6,872,754	17.1%	40,160,762	24,386,442
その他の支出	-	-10,103,328	-100.0%	10,103,328	14,868,941
臨時収入	-	-	0.0%	-	141,055,953
臨時収入	-	-	0.0%	-	-
国県等補助金収入	-	-	0.0%	-	141,055,953
業務活動収支	202,342,023	38,721,947	23.7%	163,620,076	427,990,837
【投資活動収支】					
投資活動支出	540,896,280	71,789,556	15.3%	469,106,724	427,222,758
公共施設等整備費支出	360,983,922	-12,854,067	-3.4%	373,837,989	318,182,208
基金積立金支出	153,174,358	58,075,623	61.1%	95,098,735	108,750,550
投資及び出資金支出	26,258,000	26,258,000	-	-	-
貸付金支出	480,000	310,000	182.4%	170,000	290,000
その他の支出	-	-	0.0%	-	-
投資活動収入	431,767,479	173,154,692	67.0%	258,612,787	81,636,468
国県等補助金収入	92,896,982	58,490,351	170.0%	34,406,631	53,393,772
基金取崩収入	333,031,020	117,243,501	54.3%	215,787,519	238,831,575
貸付金元金回収収入	907,700	-366,047	-28.7%	1,273,747	1,135,092
資産売却収入	4,931,777	-2,213,113	-31.0%	7,144,890	3,276,029
その他の収入	-	-	0.0%	-	-
投資活動収支	-109,128,801	101,365,136	48.2%	-210,493,937	-345,586,290
【財務活動収支】					
財務活動支出	445,762,052	7,471,345	1.7%	438,290,707	425,234,244
地方債償還支出	440,411,456	11,701,477	2.7%	428,709,979	415,653,516
その他の支出	5,350,596	-4,230,132	-44.2%	9,580,728	9,580,728
財務活動収入	381,154,000	-112,888,000	-22.8%	494,042,000	399,241,000
地方債発行収入	381,154,000	-112,888,000	-22.8%	494,042,000	399,241,000
その他の収入	-	-	0.0%	-	-
財務活動収支	-64,608,052	-120,359,345	-215.9%	55,751,293	-25,993,244
本年度資金収支額	28,605,170	19,727,738	222.2%	8,877,432	56,411,303
前年度末資金残高	311,920,910	8,877,432	2.9%	303,043,478	246,632,175
本年度末資金残高	340,526,080	28,605,170	9.2%	311,920,910	303,043,478
前年度末歳計外現金残高	12,925,645	1,821,513	16.4%	11,104,132	10,611,145
本年度歳計外現金増減額	-1,059,081	-2,880,594	-158.1%	1,821,513	492,987
本年度末歳計外現金残高	11,866,564	-1,059,081	-8.2%	12,925,645	11,104,132
本年度末現金預金残高	352,392,644	27,546,089	8.5%	324,846,555	314,147,610

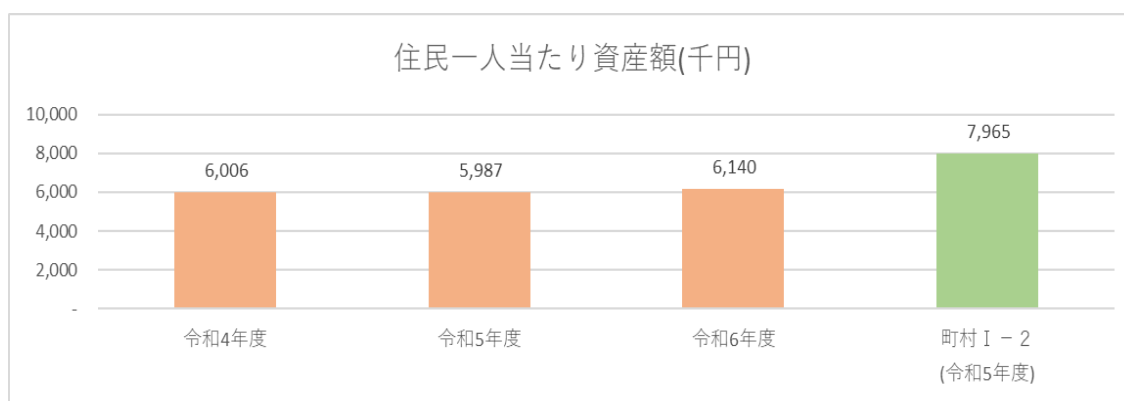
3. 財務分析について

財務書類を用いた財務分析を行います。ここでは、3カ年の経年比較を行います。

① 資産形成度 「将来世代に残る資産はどのくらいあるか」

1. 住民一人当たり資産額(一般会計等)【資産額/住民人口(R7.1.1)】

	若桜町			類似団体
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	町村1-2 (令和5年度)
資産合計(千円)	17,057,030	16,559,404	16,399,153	
人口(人)	2,840	2,766	2,671	
当該値(千円)	6,006	5,987	6,140	7,965



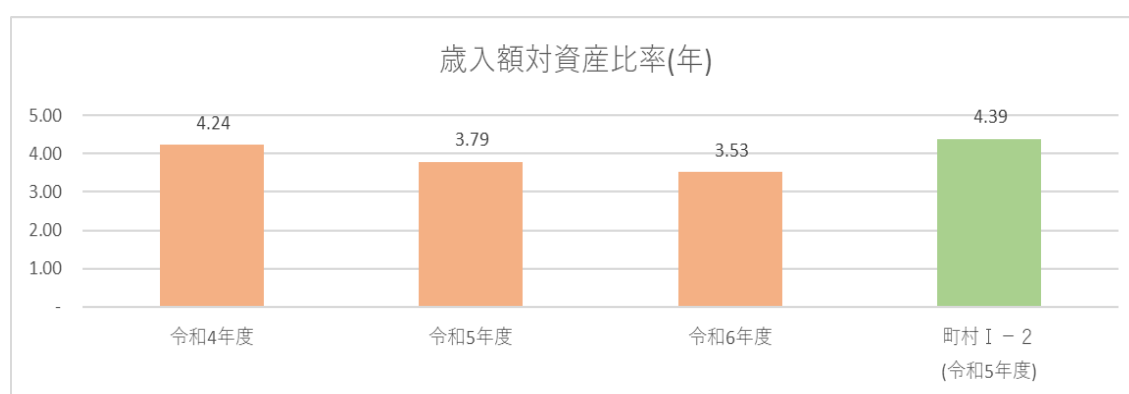
若桜町が保有する資産額を住民人口で除して、一人当たりの金額を算出したものです。若桜町においては、令和6年度時点で6,140千円となっており、令和5年度時点と比較すると153千円増加しております。

資産額と住民人口はともに減少しておりますが、住民人口の減少割合の方が大きいため数値が増加しております。資産額は減価償却による固定資産の減少のほか、基金も減少しております。

若桜町として、住民人口や町の面積等に応じた適正な資産規模を把握して維持していくことが重要です。

2. 歳入額対資産比率(一般会計等)【資産合計/歳入総額】

	若桜町			類似団体
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	町村1-2 (令和5年度)
資産合計(千円)	17,057,030	16,559,404	16,399,153	
歳入総額(千円)	4,020,880	4,370,758	4,646,134	
当該値(年)	4.24	3.79	3.53	4.39



本年度の歳入総額に対する資産の比率を示したもので、これまで取得した資産が、歳入の何年分に相当するかを表したものです。若桜町においては、令和6年度時点で3.53年となっており、令和5年度時点と比較すると0.26年減少しています。

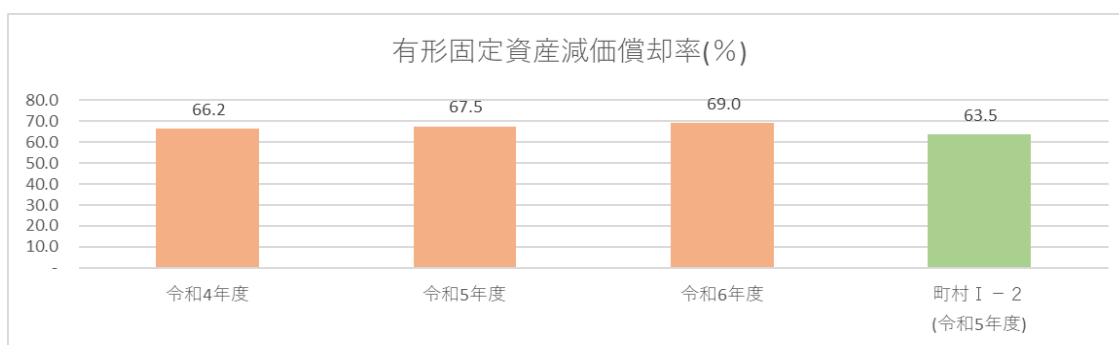
この指数が低い場合は、資産形成の施策はとられていなかったか、あるいは財政面で過大な負担にならないような社会資本整備を進めてきたということです。一方、この指数が高い場合は、資産形成の施策がとられてきたということになり、今後の施設更新などの財政的な負担を考える必要があります。

3.有形固定資産減価償却率(一般会計等)

【減価償却累計額/(有形固定資産取得価額等-非償却資産取得価額等)】

	若桜町			類似団体
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	町村1-2 (令和5年度)
減価償却累計額(千円)	24,084,789	24,783,343	25,915,831	
有形固定資産(千円) ※1	36,379,629	36,730,345	37,585,696	
当該値(%)	66.2	67.5	69.0	63.5

※1 有形固定資産合計-土地等の非償却資産+減価償却累計額



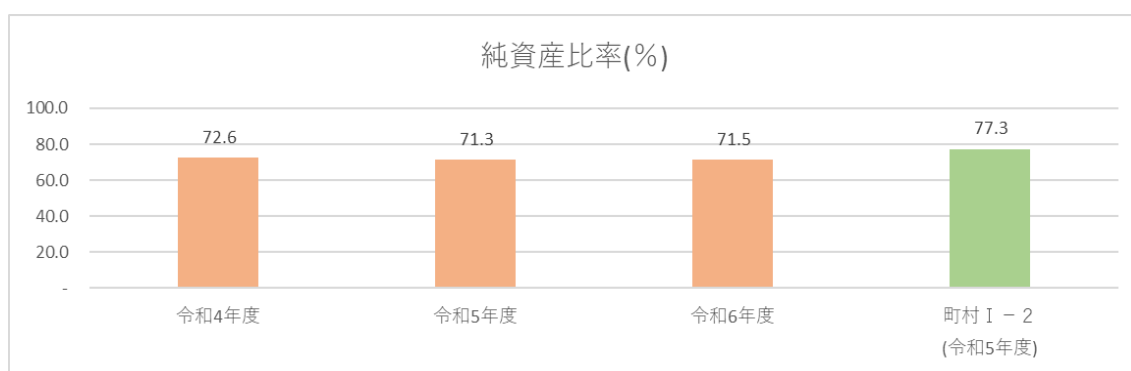
土地や建設仮勘定等の非償却資産以外の有形固定資産を一定の耐用年数によって減価償却を実施した場合、年度末における資産がどれだけ老朽化しているか表す指標です。100%に近いほど老朽化が進んでいることを表します。

令和5年度時点と比較すると、1.5ポイント増加しています。これは、これまでに取得した資産から生じる減価償却費の増加が影響しており、若桜町が所有する有形固定資産の老朽化が進んでいることを表します。年々増加傾向にあり、既に耐用年数を迎えた施設があると考えられます。

②世代間公平性「将来世代と現世代との負担の分担は適切か」

1. 純資産比率(一般会計等)【純資産合計/資産合計】

	若桜町			類似団体
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	町村1-2 (令和5年度)
純資産(千円)	12,389,089	11,814,277	11,724,493	
資産合計(千円)	17,057,030	16,559,404	16,399,153	
当該値(%)	72.6	71.3	71.5	77.3



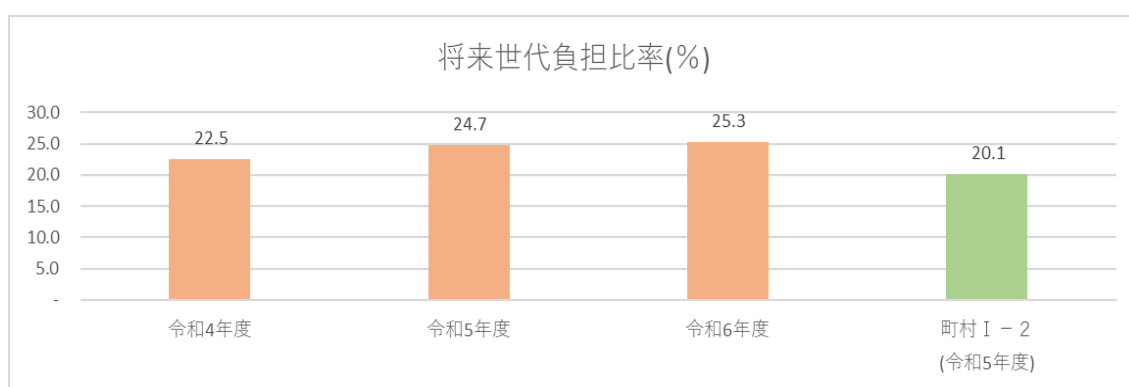
若桜町が保有する資産のうち、現世代で負担している割合を示すものとなります。若桜町においては、令和6年度時点で71.5%となっており、令和5年度時点と比較すると0.2ポイント増加しています。これは、将来世代への負担割合が減少したことを表しております。資産額と負債額はともに減少しておりますが、負債額の減少割合が大きいことが影響しています。

世代間のバランスに配慮しながら公共施設の整備を実施していく必要があります。今後も地方債の償還を進め、数値を平均的な範囲へ近づけることが一つの指針になると思われま

2.社会資本等形成の世代間負担比率(一般会計等)

【(地方債+1年内償還予定地方債)/(有形固定資産+無形固定資産)】

	若桜町			類似団体
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	町村1-2 (令和5年度)
地方債残高(千円) ※1	3,178,936	3,387,604	3,459,979	
有形・無形固定資産合計(千円)	14,111,283	13,727,303	13,693,249	
当該値(%)	22.5	24.7	25.3	20.1



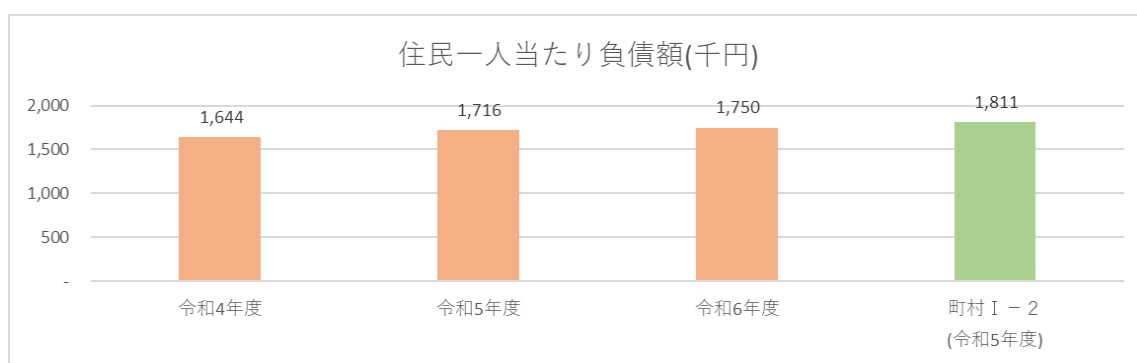
この指標は有形固定資産の形成に係る将来世代の負担比率を表したものになります。前述の「純資産比率」は、貸借対照表における資産と純資産の割合であるのに対して、この指標は有形・無形固定資産と地方債に着目して算出したものです。

若桜町においては、令和6年度時点で25.3%となっており、令和5年度時点と比較すると0.6ポイント増加しているため、将来世代への負担が大きくなっていることを表しております。引き続き将来世代に向けた資産形成と負債額のバランスを改善していく必要があります。

② 持続可能性(財政に持続可能性があるか)

1. 住民一人当たり負債額(一般会計等)【負債合計/住民人口】

	若桜町			類似団体
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	町村 I - 2 (令和5年度)
負債合計(千円)	4,667,942	4,745,127	4,674,660	
人口(人)	2,840	2,766	2,671	
当該値(千円)	1,644	1,716	1,750	1,811



若桜町が保有する負債額を住民人口で除して、一人当たりの金額を算出したものです。住民一人当たりの資産額と対比し、財政の健全性を検討する指標です。

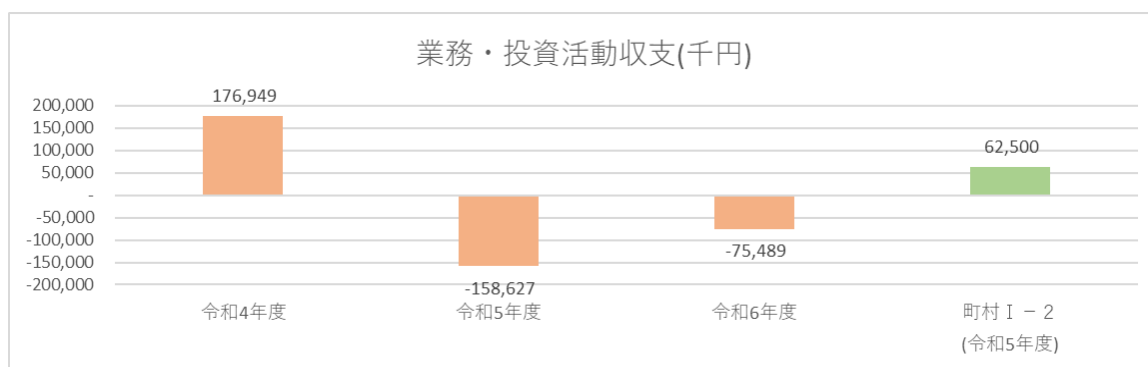
若桜町においては、令和6年度時点で1,750千円となっており、令和5年度よりも34千円増加しております。これは、負債額は減少しておりますが、住民人口の減少割合が大きいため、数値が増加しております。直近3年間において増加傾向です。

2.業務・投資活動収支(一般会計等)

【(業務活動収支+支払利息支出)+(投資活動収支+基金積立金支出-基金取崩収入)】

	若桜町			類似団体
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	町村1-2 (令和5年度)
業務活動収支(千円) ※1	437,616	172,556	213,496	
投資活動収支(千円) ※2	-260,667	-331,183	-288,985	
当該値(千円)	176,949	-158,627	-75,489	62,500

※1 支払利息支出を除く。 ※2 基金積立金支出及び基金取崩収入を除く。



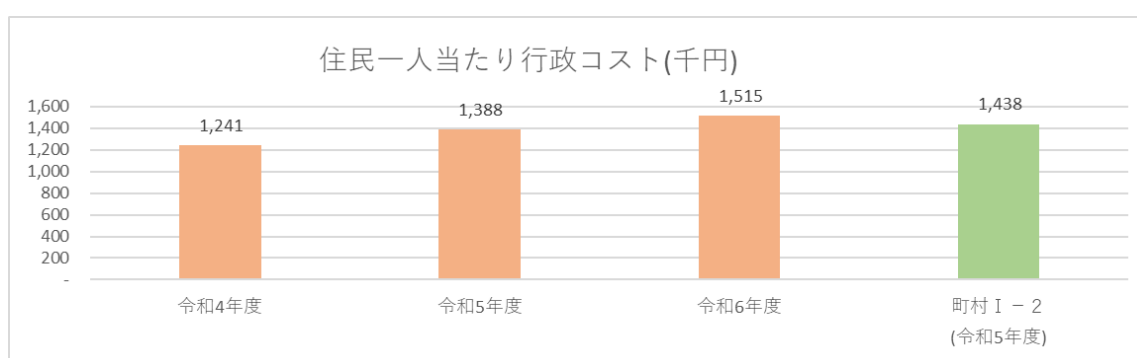
資金収支計算書上の業務活動収支(支払利息を除く)と投資活動収支(基金積立金支出及び基金取崩収入額を除く)の合計額を算出することにより、地方債等の元利償還額を除いた歳出と地方債発行収入を除いた歳入のバランスを示す指標です。

若桜町においては、令和6年度時点で▲75,489千円であり、令和5年度と比較すると改善されつつありますが赤字となっております。業務・投資活動収支はプラスであれば地方債を減少させることが可能であることを表しています。長期的にプラスであることが理想です。

④効率性「行政サービスは効率的に提供されているか」

1. 住民一人当たり行政コスト(一般会計等)【純行政コスト/住民人口】

	若桜町			類似団体
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	町村1-2 (令和5年度)
純行政コスト(千円)	3,524,843	3,839,428	4,047,312	
人口(人)	2,840	2,766	2,671	
当該値(千円)	1,241	1,388	1,515	1,438



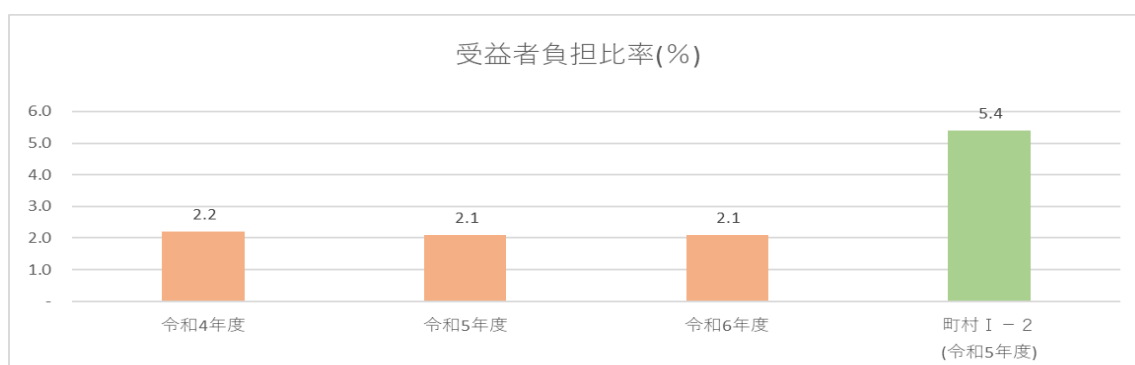
若桜町の行政コストを住民人口で除して、一人当たりの金額を算出したものです。若桜町においては、令和6年度時点で1,515千円となっており、令和5年度と比較する127千円増加しています。純行政コストは増加しておりますが、住民人口は減少しているため、数値が増加しております。

純行政コストの増加要因は、人件費の増加による影響です。今後も物価高の影響により経常的な費用は増加することが見込まれます。コスト削減を図るには、事業自体の見直し、又は補助金等の支出の見直しなどが必要と考えられます。

⑤自律性「受益者負担の水準はどうなっているか」

○受益者負担比率(一般会計等)【経常収益/経常費用】

	若桜町			類似団体
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	町村1-2 (令和5年度)
経常収益(千円)	80,218	82,482	86,609	
経常費用(千円)	3,570,634	3,875,423	4,083,022	
当該値(%)	2.2	2.1	2.1	5.4



若桜町の経常費用のうち、サービスの受益者が直接的に負担するコストの比率です。若桜町においては、令和6年度時点で2.1%となっており、令和5年度と比較すると増減はありません。

受益者負担の割合が低いことは、住民にとってはありがたいことだと言えますが、その分の負担については将来世代へ先送りされ、世代間の公平性に問題があるとも言えます。

この指標は、あくまで一般会計等の全体の数値であり、施設別や事業別に受益者負担割合を算出することでさらに活用できる指標となります。

4.勘定科目解説

●貸借対照表

勘定科目	内容説明
【資産の部】	
固定資産	土地や建物などで1年を超えて利用する資産
有形固定資産	固定資産のうち現物確認ができる資産
事業用資産	インフラ資産及び物品以外の有形固定資産
土地	庁舎、福祉施設、教育施設などの土地
立木竹	地面から生えている立木と立竹
建物	庁舎、福祉施設、教育施設など
工作物	プール、テニスコート、ごみ処理施設など
船舶	水上を航行する乗り物
浮標等	浮標、浮棧橋、(船舶の修理の)浮きドック
航空機	人が乗って空を飛ぶことができる乗り物
その他	事業用資産のうち勘定科目に該当がない資産
建設仮勘定	建設中の事業用資産に支出した金額
インフラ資産	道路、河川、港湾、公園、防災(消防施設を除く)、上下水道施設に限定される
土地	インフラ資産とされた施設などの底地
建物	インフラ資産とされた施設などの建物
工作物	道路、公園、護岸工事、橋りょう、上下水道など
その他	上記外のインフラ資産
建設仮勘定	建設中のインフラ資産に支出した金額
物品	車両、物品、美術品
無形固定資産	物的な存在形態をもたない資産、地上権、著作権、特許権など
ソフトウェア	研究開発費に該当しないソフトウェア製作費
その他	ソフトウェアを除く無形固定資産
投資その他の資産	投資及び出資金、投資損失引当金、長期延滞債権、長期貸付金、基金、徴収不能引当金など
投資及び出資金	有価証券、出資金など
有価証券	株券、公債証券などの債券など
出資金	公有財産として管理されている出資など
その他	有価証券、出資金を除く投資及び出資金
投資損失引当金	投資及び出資金の実質価額が著しく低下した場合に計上する引当金

勘定科目	内容説明
長期延滞債権	滞納繰越調定収入未済分(債権としての金額が確定していて、入金となっていないもの)
長期貸付金	貸付金のうち流動資産に区分されるもの以外
基金	流動資産に区分される基金以外の基金
減債基金	地方債の償還のための積立金で、流動資産に区分されるもの以外
その他	減債基金及び財政調整基金以外の基金
徴収不能引当金	投資その他の資産のうち、徴収不能実績率などにより算定した引当金
流動資産	資産のうち、通常1年以内に現金化、費用化できるもの
現金預金	現金(手許現金及び要求払預金)及び現金同等物
未収金	現年度に調定し現年度に収入未済のもの
短期貸付金	貸付金のうち、翌年度に償還期限が到来するもの
基金	財政調整基金及び減債基金のうち流動資産に区分されるもの
財政調整基金	財政の健全な運営のための積立金
減債基金	地方債の償還のための積立金
棚卸資産	売却を目的として保有している資産
その他	上記及び徴収不能引当金以外の流動資産
徴収不能引当金	未収金などのうち回収の見込みがないと見積もった金額
【負債の部】	
固定負債	支払期限が1年を超えて到来する負債
地方債等	地方債のうち償還予定が1年超のもの
長期未払金	債務負担行為で確定債務とみなされるもの及びその他の確定債務のうち流動負債に区分されるもの以外のもの
退職手当引当金	年度末に全職員が自己都合で退職した場合に支払うべき金額から、外部に積み立てている金額を差し引いた金額
損失補償等引当金	第三セクターなどの債務のうち、将来自治体の負担となる可能性があるとして見積もった金額
その他	上記以外の固定負債
流動負債	支払期限が1年以内に到来する金額
1年内償還予定地方債等	地方債のうち、翌年度償還を予定しているもの
未払金	支払義務が確定している金額
未払費用	支払義務が到来していないが、既に提供された役務に対して未払いの金額
前受金	代金の納入は受けているが、これに対する義務の履行を行っていない金額
前受収益	未だ提供していない役務に対して支払いを受けている金額
賞与等引当金	翌年度支払いが予定されている賞与などのうち、当年度負担分の金額

勘定科目	内容説明
預り金	第三者からの預り金
その他	上記以外の流動負債
【純資産の部】	
固定資産等形成分	資産形成のために充当した資源の蓄積、自治体が調達した資源を充当して資産形成を行った場合で、その資産の残高(減価償却累計額の控除後)
余剰分(不足分)	自治体の費消可能な資源の蓄積をいい、原則として金銭の形態で保有

●行政コスト計算書

勘定科目	内容説明
経常費用	毎会計年度、経常的に発生する費用
業務費用	人件費、物件費等、その他の業務費用
人件費	職員給料などの人にかかる費用
職員給与費	職員などに対する勤労の対価や報酬として支払われる費用
賞与等引当金繰入額	賞与等引当金の当該年度発生額
退職手当引当金繰入額	退職手当引当金の当該年度発生額
その他	上記外の人件費
物件費等	物件費、維持補償費、減価償却費など
物件費	職員旅費、委託料、消耗品費など
維持補修費	資産の機能維持のために必要な修繕費など
減価償却費	使用や時間の経過に伴う資産の価値減少額
その他	上記以外の物件費など
その他の業務費用	支払利息、徴収不能引当金繰入額など
支払利息	地方債などにかかる利息負担金額
徴収不能引当金繰入額	徴収不能引当金の当該年度発生額
その他	上記以外の業務費用
移転費用	経常的に発生する非対価性の支出
補助金等	政策目的による補助金など
社会保障給付	社会保障給付としての扶助費など
他会計への繰出金	他会計への繰出金
その他	上記以外の移転費用
経常収益	毎会計年度、経常的に発生する収益
使用料及び手数料	使用料、手数料の形で徴収する金銭
その他	上記以外の経常収益
純経常行政コスト	毎会計年度、経常的に発生する行政コスト(経常費用－経常収益)
臨時損失	臨時に発生する費用
災害復旧事業費	災害復旧にかかる費用
資産除売却損	資産を売却して損失が発生した場合の金額
投資損失引当金繰入額	投資損失引当金の当該年度発生額
損失補償等引当金繰入額	損失補償等引当金の当該年度発生額
その他	上記以外の臨時損失
臨時利益	臨時に発生する利益

勘定科目	内容説明
資産売却益	資産を売却した際に、売却額が帳簿価格を上回る金額
その他	上記以外の臨時収益
純行政コスト	純経常行政コスト－臨時収益+臨時損失

●純資産変動計算書

勘定科目	内容説明
前年度末純資産残高	前年度末の純資産の残高
純行政コスト(△)	行政コスト計算書で計算された費用に関する財源措置
財源	純資産の財源をどのように調達したかの分類
税収等	地方税、地方交付税及び地方譲与税など
国県等補助金	国庫支出金及び都道府県支出金など
本年度差額	前年度純資産残高+純行政コスト+財源
固定資産等の変動(内部変動)	有形固定資産等の増加や減少、貸付金・基金等の増加や減少を再掲
有形固定資産等の増加	有形固定資産及び無形固定資産の形成による保有資産の増加額または有形固定資産及び無形固定資産の形成のために支出した金額
有形固定資産等の減少	有形固定資産及び無形固定資産減価償却費相当額及び除売却による減少額、または有形固定資産及び無形固定資産の売却収入(元本分)、除却相当額及び自己金融効果を伴う減価償却相当額
貸付金・基金等の増加	貸付金・基金等の形成による保有資産の増加額または新たな貸付金・基金等のために支出した金額
貸付金・基金等の減少	貸付金の償還及び基金の取崩などによる減少額または貸付金の償還収入及び基金の取崩収入相当額
資産評価差額	有価証券などの評価差額
無償所管換等	無償で譲渡、または取得した固定資産の評価額
その他	上記以外の純資産及びその他内部構成の変動
本年度純資産変動額	「本年度差額」「資産評価額」「無償所管換等」「その他」を増減した金額
本年度末純資産残高	「前年度末純資産残高」に「本年度純資産変動額」を増減した金額

●資金収支計算書

勘定科目	内容説明
業務支出	自治体の運営上、毎年度経常的に支出されるもの
業務費用支出	人件費、物件費、支払利息などの支出
人件費支出	議員報酬、職員給料、退職金などの支出
物件費等支出	物品購入費、維持修繕費、業務費などの支出
支払利息支出	地方債などに係る支払利息の支出
その他の支出	上記以外の業務費用支出
移転費用支出	経常的に発生する非対価性の支出
補助金等支出	各種団体への補助金などに係る支出
社会保障給付支出	生活保護費などの社会的給付に係る支出
他会計への繰出支出	他の会計への繰出に係る支出
その他の支出	上記以外の移転支出
業務収入	行政運営上、毎年度経常的に収入されるもの
税収等収入	住民税や固定資産税などの収入
国県等補助金収入	国県等からの補助金のうち、業務支出の財源に充当した収入
使用料及び手数料収入	使用料及び手数料の収入
その他の収入	上記以外の業務収入
臨時支出	災害復旧事業費などの支出
災害復旧事業費支出	災害復旧事業費に係る支出
その他の支出	災害復旧事業費以外の臨時支出
臨時収入	臨時にあった収入
業務活動収支	(「業務収入」－「業務支出」)+(「臨時収入」－「臨時支出」)
【投資活動収支】	
投資活動支出	投資活動に係る支出
公共施設等整備費支出	有形固定資産等形成に係る支出
基金積立金支出	基金積立に係る支出
投資及び出資金支出	投資及び出資金に係る支出
貸付金支出	貸付金に係る支出
その他の支出	上記以外の投資活動支出
投資活動収入	投資活動に係る収入

勘定科目	内容説明
国県等補助金収入	国県等補助金のうち、投資活動支出の財源に充当した収入
基金取崩収入	基金取崩による収入
貸付金元金回収収入	貸付金に係る元金回収収入
資産売却収入	資産売却による収入
その他の収入	上記以外の投資活動収入
投資活動収支	「投資活動収入」－「投資活動支出」
【財務活動収支】	
財務活動支出	地方債償還に係る支出など
地方債等償還支出	地方債に係る元本償還の支出
その他の支出	地方債償還支出以外の財務活動支出
財務活動収入	地方債発行による収入など
地方債等発行収入	地方債発行による収入
その他の収入	地方債発行収入以外の財務活動収入
財務活動収支	「財務活動収入」－「財務活動支出」
本年度資金収支額	「業務活動収支」+「投資活動収支」+「財務活動収支」
前年度末資金残高	前年度末の資金残高
本年度末資金残高	「前年度末資金残高」+「本年度資金収支額」

前年度末歳計外現金残高	前年度の歳計外現金残高
本年度歳計外現金増減額	本年度の歳計外現金の増減額
本年度歳計外現金残高	「前年度歳計外現金残高」+「本年度歳計外現金増減額」
本年度現預金残高	「本年度資金残高」+「本年度歳計外現金残高」